

## 2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究Ⅰ	1年次春学期 (1セメスター)	2	梅田 守彦
<b>授業概要</b>			
この演習では、文献の輪読やディスカッションを通して会計学の知識を深め、博士論文作成の第1段階としての準備を進めていく。			
<b>授業目標(到達目標)</b>			
3年間での論文の完成を目指して、一定量の文献を読み、テーマを絞り込む段階に至ることを目標とする。			
<b>授業方法</b>			
報告者が自主的に取り上げた文献について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
<b>成績評価方法・基準</b>			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>			
未定			
<b>質問への対応(オフィスアワー等)</b>			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
<b>授業計画</b>			
No.	項目	内容	
1	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
2	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
3	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
4	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
5	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
6	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
7	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
8	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
9	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
10	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
11	研究指導	1セメスターで学習したことのまとめを報告	
12	研究指導	1セメスターで学習したことのまとめを報告	
13	研究指導	1セメスターで学習したことのまとめを報告	
14	研究指導	2セメスターへ向けての課題の洗い出し	
15	研究指導	2セメスターへ向けての課題の洗い出し	
<b>履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)</b>			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			

## 2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究Ⅱ	1年次秋学期 (2セメスター)	2	梅田 守彦
<b>授業概要</b>			
この演習では、文献の輪読やディスカッションを通して会計学の知識を深め、博士論文作成の第1段階としての準備を進めていく。			
<b>授業目標(到達目標)</b>			
3年間での論文の完成を目指して、一定量の文献を読み、テーマを絞り込む段階に至ることを目標とする。			
<b>授業方法</b>			
報告者が自主的に取り上げた文献について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
<b>成績評価方法・基準</b>			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>			
未定			
<b>質問への対応(オフィスアワー等)</b>			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
<b>授業計画</b>			
	<b>項目</b>	<b>内容</b>	
1	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
2	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
3	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
4	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
5	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
6	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
7	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
8	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
9	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
10	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
11	研究指導	2セメスターで学習したことのまとめを報告	
12	研究指導	2セメスターで学習したことのまとめを報告	
13	研究指導	2セメスターで学習したことのまとめを報告	
14	研究指導	3セメスターへ向けての課題の洗い出し	
15	研究指導	3セメスターへ向けての課題の洗い出し	
<b>履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)</b>			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			

## 2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究Ⅲ	2年次春学期 (3セメスター)	2	梅田 守彦
<b>授業概要</b>			
企業会計特殊研究Ⅰ、Ⅱに引き続いて文献の輪読やディスカッションを行い、博士論文作成のための材料をある一定程度用意することを目指す。			
<b>授業目標(到達目標)</b>			
3年間での完成を目指して、部分的に論文をまとめ始めることができるようにする。			
<b>授業方法</b>			
報告者が自主的に取り上げた文献について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
<b>成績評価方法・基準</b>			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>			
未定			
<b>質問への対応(オフィスアワー等)</b>			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
<b>授業計画</b>			
	<b>項目</b>	<b>内容</b>	
1	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
2	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
3	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
4	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
5	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
6	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
7	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
8	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
9	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
10	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
11	研究指導	3セメスターで学習したことのまとめを報告	
12	研究指導	3セメスターで学習したことのまとめを報告	
13	研究指導	3セメスターで学習したことのまとめを報告	
14	研究指導	4セメスターへ向けての課題の洗い出し	
15	研究指導	4セメスターへ向けての課題の洗い出し	
<b>履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)</b>			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			

## 2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究Ⅳ	2年次秋学期 (4セメスター)	2	梅田 守彦
<b>授業概要</b>			
企業会計特殊研究Ⅰ、Ⅱに引き続いて文献の輪読やディスカッションを行い、博士論文作成のための材料をある一定程度用意することを目指す。			
<b>授業目標(到達目標)</b>			
3年間での完成を目指して、部分的に論文をまとめ始めることができるようにする。			
<b>授業方法</b>			
報告者が自主的に取り上げた文献について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
<b>成績評価方法・基準</b>			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>			
未定			
<b>質問への対応(オフィスアワー等)</b>			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
<b>授業計画</b>			
	<b>項目</b>	<b>内容</b>	
1	研究指導	博士論文の中間報告	
2	研究指導	博士論文の中間報告	
3	研究指導	博士論文の中間報告	
4	研究指導	博士論文の中間報告	
5	研究指導	博士論文の中間報告	
6	研究指導	博士論文の中間報告	
7	研究指導	博士論文の中間報告	
8	研究指導	博士論文の中間報告	
9	研究指導	博士論文の中間報告	
10	研究指導	博士論文の中間報告	
11	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
12	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
13	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
14	研究指導	博士論文完成に向けての次セメスターの課題チェック	
15	研究指導	博士論文完成に向けての次セメスターの課題チェック	
<b>履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)</b>			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			

## 2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究 V	3年次春学期 (5セメスター)	2	梅田 守彦
<b>授業概要</b>			
受講者の草稿に推敲を重ねて、評価に耐えうる博士論文の作成を目指す。			
<b>授業目標(到達目標)</b>			
これまでの成果をまとめ上げることと併せて、学会報告などを通して知識をより深めることができるようにする。			
<b>授業方法</b>			
報告者が自主的に取り上げた文献や博士論文の草稿について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
<b>成績評価方法・基準</b>			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>			
未定			
<b>質問への対応(オフィスアワー等)</b>			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
<b>授業計画</b>			
	<b>項目</b>	<b>内容</b>	
1	研究指導	博士論文の中間報告	
2	研究指導	博士論文の中間報告	
3	研究指導	博士論文の中間報告	
4	研究指導	博士論文の中間報告	
5	研究指導	博士論文の中間報告	
6	研究指導	博士論文の中間報告	
7	研究指導	博士論文の中間報告	
8	研究指導	博士論文の中間報告	
9	研究指導	博士論文の中間報告	
10	研究指導	博士論文の中間報告	
11	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
12	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
13	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
14	研究指導	博士論文完成に向けての次セメスターの課題チェック	
15	研究指導	博士論文完成に向けての次セメスターの課題チェック	
<b>履修者へのコメント</b>			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			

## 2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究Ⅵ	3年次秋学期 (6セメスター)	2	梅田 守彦
<b>授業概要</b>			
受講者の草稿に推敲を重ねて、評価に耐えうる博士論文の作成を目指す。			
<b>授業目標(到達目標)</b>			
これまでの成果をまとめ上げることと併せて、学会報告などを通して知識をより深めることができるようにする。			
<b>授業方法</b>			
報告者が自主的に取り上げた文献や博士論文の草稿について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
<b>成績評価方法・基準</b>			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>			
未定			
<b>質問への対応(オフィスアワー等)</b>			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
<b>授業計画</b>			
	<b>項目</b>	<b>内容</b>	
1	研究指導	博士論文の中間報告	
2	研究指導	博士論文の中間報告	
3	研究指導	博士論文の中間報告	
4	研究指導	博士論文の中間報告	
5	研究指導	博士論文の中間報告	
6	研究指導	博士論文の中間報告	
7	研究指導	博士論文の中間報告	
8	研究指導	博士論文の中間報告	
9	研究指導	博士論文の中間報告	
10	研究指導	博士論文の中間報告	
11	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
12	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
13	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
14	研究指導	博士論文完成に向けての最終調整	
15	研究指導	博士論文完成に向けての最終調整	
<b>履修者へのコメント</b>			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			